



島小だより

～やさしく かしこく 元気よく～

教育目標
思いやりのある子
考える子
元気な子

令和7年6月30日
No.4 (7月号)
さいたま市立島小学校
TEL048-685-0607

「何事もみんなで楽しむ」という校風

校長 日比 瑞輝

運動会について、5月31日(土)に実施を判断しましたが、途中降雨により中断、そして延期。予備日の6月3日(火)も雨天中止。保護者、地域の皆様には多大なるご迷惑をおかけしました。お手紙では、予備日にも行えない場合には「中止」と示しておりましたが、これまでの子どもたちの頑張りを見てきた私たち教職員一同、「何としても発表の機会を与えたい」、「可能なら保護者、地域の皆様にその姿を見ていただきたい」という気持ちで、日程を再設定いたしました。当日は、諦めずに最後まで走り抜いた子ども達、心を一つにした表現の演技。赤組も白組も勝利を目指して、競い合い、励まし合って、どの子も全力でがんばっていました。今回、大幅に延びてしまった運動会でしたが、保護者の皆様からは、「土曜日しか参加できない親としては、応援合戦だけでも見せていただきありがたかった」、「先生方が前日、当日に準備している姿に、何としてもやらせてあげたいという気持ちが伝わってきて嬉しかった」等、励ましのお言葉も多くいただきました。片付け等もお手伝いいただき、お陰様で、盛会のうちに終わることができました。ご理解、ご協力ありがとうございました。



5/31 (土)・6/9 (月) 運動会
6年生 組体操

さて、運動会では、延期になっても1週間やる気を持続し、当日満面の笑顔と意欲で演技や競技に臨む子どもたちの姿が見られました。私は2年と3カ月、島小学校を見てきて、この子どもたちの「**何事もみんなで楽しむ**」という姿こそが島小学校の「校風」ではないかと思っております。6月からは、バスで校外に出て学習する、「校外学習」が始まりました。1学期実施の3つの学年は、6月13日(金)の5年生、18日(水)の4年生、20日(金)の6年生とも、なんと、欠席者0、全員参加というのが何より嬉しいことでした。この日を楽しみに、体調管理もしっかりとしてきたのでしょう。学習先では、施設の方の話を静かに、真剣に、時には「おお！」と驚きながら話を聞いていました。体験できる学習では、思いっきりはしゃいだり、元気に声を出して楽しんだりしていました。一方で、6年生の科学技術館の見学では、長い行列を並んで体験コーナーにたどり着いた本校児童が、後ろに並んでいる他校の児童を思いやり、1人ずつ体験するところを2人で一緒に体験して時間短縮を図る、といった優しさを見せていました。誰かに楽しませてもらうのを待つのではなく、「どうやったらみんなでもっと楽しめるか」を自分たちで考え、工夫しながら活動に取り組むその姿勢は、本校の誇りです。これからも、「何事もみんなで楽しむ」という校風の中で、一人ひとりの思いや力がのびのびと発揮されるよう、学校全体で子どもたちの成長を支えてまいります。

7月19日(土)からは39日間の長い夏休みです。家族や友だちとの交流を深めたり、地域の行事に参加したりするなど、「何事もみんなで楽しむ」という姿を発揮する場面がたくさん見られるのではないのでしょうか。休み中は交通事故や水の事故等に充分気を付け、楽しくお過ごしください。2学期からもどうぞよろしく願いいたします。